



戦時報国債券 本館蔵



陶製ガスバーナー 個人蔵



防衛食容器 個人蔵



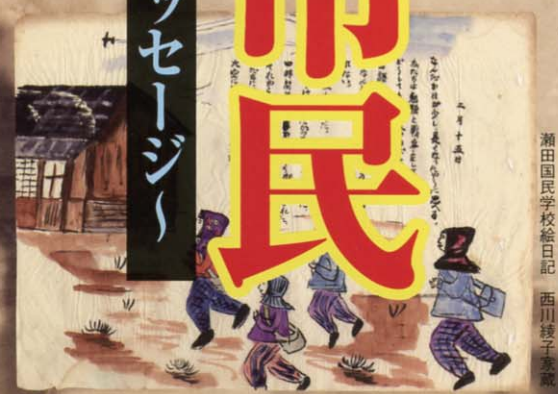
子供茶碗 個人蔵



日の丸寄せ書き 木村四郎家蔵



第四期国定教科書 人見光司家蔵



瀬田国民学校絵日記 西川綾子家蔵



戦時教育紙芝居 本館蔵

平成21年 7月25日(土) ~ 8月30日(日)

大津市歴史博物館 Otsu City Museum of History

〒520-0037 大津市御陵町2-2 tel.077(521)2100 http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp



- 【開館時間】 午前9時~午後5時 (入場は午後4時30分まで)
- 【休館日】 月曜日
- 【主催】 大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・京都新聞社
- 【後援】 BBCびわ湖放送・NHK大津放送局・エフエム滋賀
- 【観覧料】 一般 500円(400円) / 高大生 400円(320円) / 小中生 無料

※( )内は前売、15名以上の団体、大津市在住の65歳以上の方、大津市在住の障害者の方の割引料金(証明するものをご提示ください) 前売券は、大津市内観光案内所(大津駅・石山駅・堅田駅前)、大津市民会館、ローソンチケット(Lコード59844)をはじめ、京阪津地区のおもなプレイガイドで7月1日より発売。

～湖国から平和へのメッセージ～

# 戦争と市民

会期 平成21年7月25日(土)～8月30日(日) 休館:月曜日



兵隊人形 個人蔵

大津市と聞いて真っ先にイメージするのは、琵琶湖や比叡山、神社仏閣、近江八景など観光や風光、信仰といった言葉ではないでしょうか。しかし、今から64年前、昭和20年まで、大津は軍隊の都市としての顔を持っていました。昭和期には、大津連隊区司令部・大津海軍航空隊・滋賀海軍航空隊・陸軍少年飛行兵学校・天虎(てんこ)飛行研究所・比叡山上の幻の特攻基地など、軍の関係施設が市内各地に設置されていました。本展では、大津海軍航空隊などで訓練に使われていた93式中間練習機の模型や、東洋レーヨン(現東レ)に落とされた原爆の模擬爆弾パンプキンの実物大模型、戦時中の家庭生活を表した居間の復元などによって、当時のありさまを分かりやすく紹介します。また、本展を開催するにあたり、広く県下を対象に、戦時資料を募集したところ、60名を超える方々から貴重な資料をご提供いただきました。それらの資料の一つひとつが、悲惨な戦争の実態を、私たちに語りかけてくれます。本展があらためて、平和の大切さを確認するための、ささやかなメッセージとなれば幸いです。



防毒面 個人蔵



衣料切符(部分) 金子素輔家蔵



白金等供出チラシ 山田豊三郎家蔵



川西強風一型模型 陸上自衛隊大津駐屯地蔵



千人針 武運長久 芝原正雄家蔵



祝応召提灯 坂東正健家蔵

## 関連講座

- 8月1日(土) 13:30～15:00  
「戦時下の大津—3つの秘話—」  
講師:樋爪 修(本館学芸員)
  - 8月22日(土) 13:30～15:00  
「戦後の市民生活」  
講師:高杉 巴彦(立命館大学国際平和ミュージアム館長)
- ※有料。事前申込要。詳しくは大津市歴史博物館まで

## 平和祈念講演会

- 「戦争体験を後世に一恒久平和を願って—」
  - 8月9日(日) 会場:大津市歴史博物館講堂  
午前の部10:00～11:00/午後の部14:00～15:00  
講師:青山悦夫・小山昭三(NPO法人 戦争体験を語り継ぐ会)
- ※無料。事前申込要。  
※詳しくは、大津市総務部総務課(077-528-2710)まで

- [開館時間] 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- [観覧料] 一般 500円(400円)/高大生 400円(320円)/小中生 無料
- [主催] 大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・京都新聞社
- [後援] BBCびわ湖放送・NHK大津放送局・エフエム滋賀

※( )内は前売、15名以上の団体、大津市在住の65歳以上の方、大津市在住の障害者の方の割引料金(証明するものをご提示ください)

前売券は、大津市内観光案内所(大津駅・石山駅・堅田駅前)、大津市民会館、ローンチケット(Lコード59844)をはじめ、京阪津地区のおもなプレイガイドで7月1日より発売。

# 大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町2-2

tel.077(521)2100

Otsu City Museum of History

http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp